

職業インタビューで 広がる夢と自分の世界

- JA 北海道厚生連 俱知安厚生病院
- 横関建設工業株式会社
- 俱知安町役場
- 俱知安消防署
- 俱知安郵便局
- 日本郵便株式会社
- 俱知安観光協会
- クラブビューティ
- もつ鍋うたり
- インフラツギ
- 俱知安観光協会
- 北陽小学校
- 俱知安幼稚園
- 共栄自動車株式会社
- みやたけ菓子舗
- 北海道労働金庫
- 俱知安支店
- コ介護老人保健施設 護華苑
- JR 北海道 JR 俱知安
- 植松農園
- ようてい法律事務所

2023年1月27日、俱知安町内の役場・警察署・消防署・郵便局・JR・病院など含め、20に及ぶ店舗や事業所の協力のもと1年生が職業インタビューを行った。それぞれ2人〜4人のグループに分かれ、興味のある事業所を予め選択し、各会場で質問した。参加事業者は、緊張する生徒へ優しく、丁寧に答えていた。慣れ親しんだ地元のお店や、普段接する機会のない分野の仕事に、生徒は興味津々の様子。身近な地域の大人を知る貴重な体験となったのではないだろうか。



▲俱知安観光協会



▲飲食店



▲美容室



▲建設会社



▲銀行



▲俱知安警察署

2023年
3月10日
金曜日

発行所
俱知安中学校
学校運営協議会

〒044-0055
北海道虻田郡
俱知安町北5西2-1

電話 0136-22-0192

<https://kutchan.ed.jp/kutchan-jhs/>

俱中コミュニティ・スクール新聞

紹介します。
学校運営協議会
(コミュニティ・スクール)

- 平野 雄二 会長
- 古谷 眞司 副会長
- 佐藤 裕 委員
- 本田 哲 委員
- 田中 洋子 委員
- 木村 和義 校長 | 野口 和昭 教頭
- 黒田 征宏 主幹教諭
- 推進員 松井 雅子 / 本間 景子 / 増田 朱里

C-S(コミュニティ・スクール)

保護者や地域住民が一定の権限と責任を持って学校運営に参画することで、育てたい子ども象、目指すべき教育のビジョンを共有し、目的の実現に向けて協働する仕組みのある学校のこと。

くっちゃん
俱知安町立 俱知安中学校
ホームページあります
<https://kutchan.ed.jp/kutchan-jhs/>

みてね

Q 俱知安中学校

学校と地域の結びつき

降り続ける雪に悪戦苦闘している毎日も、暖かな陽光しと共に終わるのを感じさせてくれます。ふきのとうが顔を覗かせるのも真近になってきました。今の時が穏やかな気持ちで心地良い時でもあります。

今年度より始まった学校運営協議会に参加させて頂きありがとうございます。学校運営協議会は学校と地域を結びつけ、地域の力を学校運営に役立て

ることと思っています。地域の力とは多くの人材、物であり、それを活かせる知識、知恵、技術だと思えます。今年度は町内の多くの人材と子どもたちがふれあい、はじめて知ること、聞くこと、体験すること子どもたちの世界も広がったことと思います。

また学校や地域にはそれぞれ多くの課題をもっています。地域と学校が結び

つことは、学校がより身近になり、子どもたちや教職員との交流が広がり、地域の安心安全や持続可能な地域コミュニティにも繋がります。それぞれの課題解決に取り組むことが出来ると思います。

また始まったばかりのコミュニティ・スクールです。私たちも1年生です。ひとつずつ学びたいと思いに成長していきたいと思っています。(学校運営協議会 副会長 古谷眞司)

職人さんによる技術指導 技能士に教わりました

2022年12月16日から4日間に渡り俱知安町内にある事業所に所属する技能士ら数名が、生徒へ技術指導を行った。技能士とは技能検定に合格した者に与えられる国家資格である。今回は商工会議所を通して「板金」「内装」「建築」分野の町内事業所に協力していただいた。

生徒らは様々な技能士資格がある事を教わった他、それぞれの技能士の仕事を体験した。初めて挑戦する鉋(かな)がけに歓声が上がると、生徒たちは楽しんで学んでいた様子。その後、技術の課題である「柵」を技能士にアドバイスを受けるながら制作していた。



▲鉋(かな)がけの様子



▲ノコギリの扱いをレクチャーしてもらう

どんな小さな活躍でもいいので、自己「一人一活躍」することを目指しています。地域の皆様のご協力を、どうぞ宜しくお願いします。(俱知安中学校 校長 木村和義)

俱声人語

『やり直すことはできないが、見直すことはできる』

小学生時代、私は、繰り上がり繰り下がりの計算ができず、特に二桁の引き算には苦労しました。いつも、時計の文字盤を活用していました。二百点満点のテストで五点だった時は、さすがにショックでした。しかし、数学は大好きでした。中学生時代、私は、中体連後志柔道大会に出場しました。開始三秒で終わりました。思いきり投げられました。相手の選手は全国大会で優勝し、後にオリンピックに出場して引退しました。しかし、私は長きに渡って、後志柔道協会に籍を置くことになりました。

高校生時代、私は、国語が苦手でした。いくら考えても、さっぱり思いつかず、あれこれ考えた答えはほとんど×でした。漢字も覚えられず、テストはいつも悲惨な結果でした。しかし、やがて国語の教員として後志で働くことになりました。道は一つではありません。視点を変えることで、新たな道が拓けてきます。やり直すことはできませんが、見直すことはできます。人生は、まだまだこれから。まして未来を担う生徒たち。無限の可能性を秘めています。